

0歳5カ月 お友達ができたよ

9月に入り、子どもは順調に成長していました。

首がすわったり、寝がえりに成功したりしました。

また、ベビーカーや大人と同じ浴槽にデビューしたり、遅ればせながらお食い初め行事をしたりもしました。

振り返ってみるとうきうき楽しげなイベントもりだくさんのようですが、実際は毎日もう必死でした。

あらゆることに一喜一憂しながら、試行錯誤。まだ夜間授乳もあり、日々授乳とおむつ替えで暮れてゆき、私自身は食事や睡眠が取ればよし！（あまり取れない日もあり）という具合です。

それでも、子どもと一緒に生活というものには、大きな喜びがたくさんあります。

子どもが元気に育っていることにただただ感謝だと、常々思っていました。

そんな中で、ベビープログラム（以下BP）に参加しました。

新米親として、何でも学びたい、知りたいと思っている時期でした。

昼間に子連れで出かける機会は、息抜きにもなるのでぜひ参加したいと申し込みました。

週1回午後に2時間、全4回のスケジュールでテキストもあります。

先生1人と、同じ年頃のかわいい子どもさん連れの親子と育児について学びます。

講義内容から子どもの成長の概要や親の心がまえについて学んだ、という印象です。

といっても、堅苦しいものではありません。

まず、場所は会議室のような机をイメージしていましたが、台所とトイレ付のお部屋にカーペットが敷いてあり、友人宅に遊びに来たような雰囲気です。

気さくな先生による、ご自身の体験を交えながらの楽しい子育てトークもあります。

私の場合は、通えば通うほど、なんだか楽になりました。

顔見知りってうれしいものだなと感じました。

顔見知りの方々に子どもの成長を見守ってもらえたり、子育てについて何か話ができたりという初めての経験です。

具体的な相談がどんどんできます。

そして同じ月齢の子ども同士ってなんて楽しくてほほえましいんだろうと眺めていると、改めて0歳児のかわいらしさを実感できました。

子どももリラックスして、楽しんでいるように見えます。

帰り道、いつも心が軽くなっていました。帰宅後、新鮮な気持ちで子どもと向き合えました。

今でも、つい自分に厳しくなりすぎそうな時に「70点くらいの育児がちょうどいい」という言葉を時折思い出してハッと、心に余裕が取り戻せることがあります。

BPに限らず、市のイベントはいろいろあります。

興味もてるものがあれば、ぜひ参加してみることをおすすめします。楽しいですよ。

ではまた来月・・・。

最後までお読みくださり、ありがとうございました！